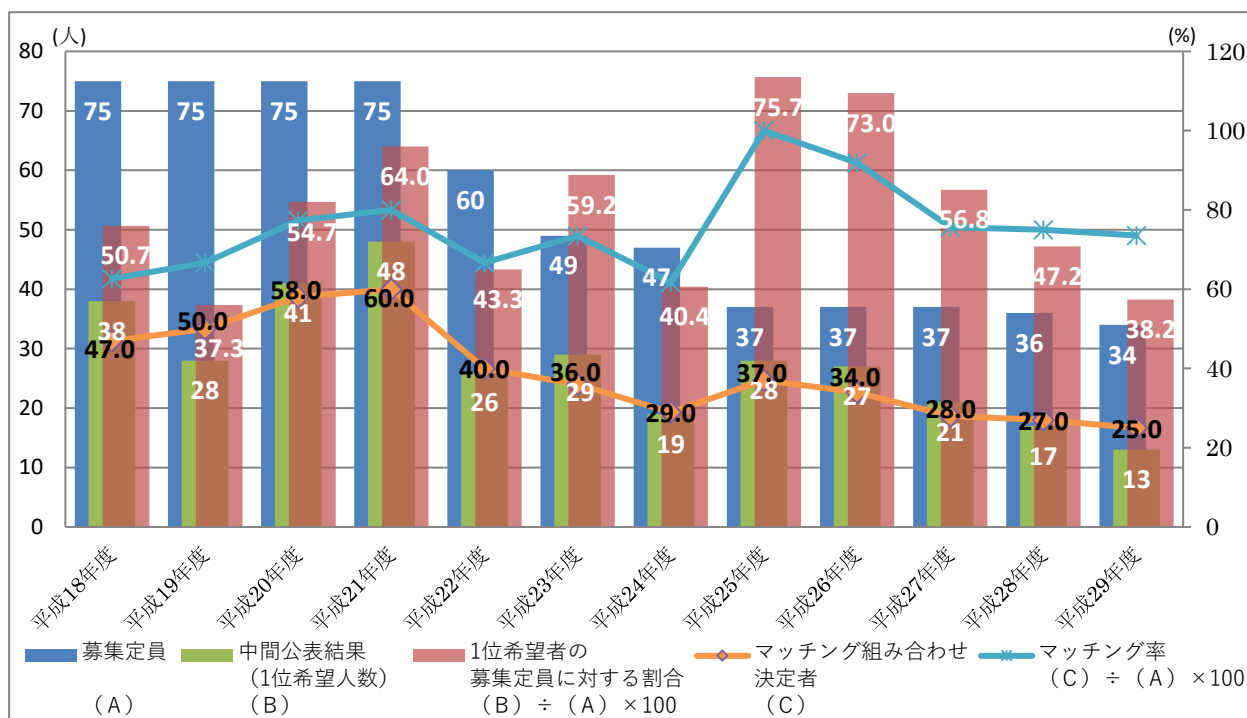


3 1. 卒後臨床研修マッチング1位希望者の募集人数に対する割合（医科）



藤田保健衛生大学病院の理念である”我ら、弱き人々へ無限の同情心を持って、片時も自己に驕ることなく医を行わん”と言う藤田イズムを具現化する医師を初期臨床研修から育てる必要がある。

当院の中間公表におけるマッチング率はやや低いが、最終的なマッチング率は70%前後で推移していた。初期臨床研修医の都市部集中に対する処置として、定員が実績ベースで見直されることとなった。愛知県全体での募集人員の定数が決められ、愛知県全体での募集人数が削減となった。そのため、緩和処置が終了した平成25年度から募集定員数が37名、平成29年度は34名まで削減となった（愛知県最多の募集定員）。種々の改善策により平成25年度のマッチング率は100%であったが、平成26年度91.9%、平成27年度75.7%、平成28年度75.0%、平成29年度73.5%と漸減している。特に平成27年度は内定者のうち卒業試験、国家試験不合格者が例年より多くなり、マッチ率の著しい低下を認めた。また、応募者数の低下も原因のひとつと考える。

今後マッチング率の改善のためには、選ばれる研修病院になる必要がある。そのための対策として、平成30年度より開始された専門医研修との連続性があるプログラムの提供、広報活動の充実に加え、現在の研修医から要望を細かく吸い上げ改善策につなげる必要があると考えている。